

若者が働ける場のある
集落にしたい!

集落のお年寄りパワーを
もっと生かしたい!

字史の取材で与那の
素晴らしさを再発見

昔ながらの顔なじみで
仲良く活動中!



左から、大城靖さん、津波敏久さん、大城樹さん、大城加代子さん



子どもたちと一緒に集落を散策



人々の生活に役立った
湧き水「アナガー」



端材に屋号を刻んだ表札作り



与那区民のみなさんから提供された古い写真

世代を超えてみんなで掘り起こそう、伝えよう!
ユナムンダクマの郷の歴史と魅力。

人・モノ・文化 地域物語

つながる広がる

三区の合同調査で 地域の資源を再発見

沖縄本島最北端に位置し、二十の集落がある国頭村。

「自分の住む足元を見つめ直して宝物を探そう」という国頭村の人材育成講座を活用し、与那・浜・比地の三区の歴史や文化を掘り起こしてそれぞれガイドブックにまとめました」と話すのは、国頭村企画商工観光課係長の金城靖さん。平成十九年度に、区長を中心とした区民や村内のNPO、講座参加者など、約二十人で三区を合同調査。同じ国頭でもそれぞれ特徴があってももちろん、魅力の再発見につながった」と予想以上の収穫を喜んでいました。

お年寄りから若者、 子供たちまでみんなで協力

中でも盛り上がりを見せたのが、三方を緑深い山に囲まれた与那区。知恵を使って賊を追い払った「ユナムンダクマ(与那の利口者)」の伝説がある集落です。ガイドブック作りをきっかけに「ユナムンダクマ協議会」を立ち上げ、与那の歴史・文化の掘り起こしや地域づくりに積極的に取り組んでいます。

集落への誇りや愛着が 地域を元気に!

年の間に五回も造り変えられた道路のことを知り、「機械のない時代に先人たちが苦労して集落を整備してくれた」と、祖先への感謝や地元への愛着が深まった様子。

「お年寄りが水を得た魚のように昔のことを話すんです。話が盛り上がり過ぎてまとめるのが大変」とうれしい悲鳴も。

字史には、地元小中高の生徒たちに寄稿してもらうことも考えています。「参加することで若者に故郷を誇りに思ってもらいたい。ツアーガイドの養成で地元にも雇用も生み出したい」と意欲を燃やす大城靖さん。また津波さんは、「共同売店にお年寄りがゆんたくしたり、農作物や手作りの菓子を販売する場所を作りたい」と区長らしいアイデアを構想中です。

「どの地域にも掘り起こせば眠っている資源がきつとある。地域を知れば愛着が湧き、元気になる」。集落への誇りを胸に、今後の発展に知恵を寄せ合う与那のみなさんには、ユナムンダクマの精神が息づいていました。

お問い合わせ
ユナムンダクマ協議会(事務局)
電話 09097807594(大城)

ガイドブック作りのまとめ役となった与那区長の津波敏久さんは、「文献資料がほとんどなく、集落のお年寄り一人ひとりに地道に聞き取りました。ガイドブックのイラストや文章もみんなで手分けして作りました」と苦労した一面も。

またお年寄りからの聞き取りをきっかけに、六十一年も途絶えていたウンジャミ(海神祭)のユートウエー(魚捕りの仕草)が復活。文字通り、地域の財産を掘り起こしました。

二年前からはガイドブックを活用し、六つのカー(湧き水)や拝所が点在する集落を散策する二時間のツアーを企画。現在、区民が案内ガイドを務められる体制作りも行っています。また子どもたちにも地域づくりに関心を持ってもらおうと、子どもが参加できるイベントも企画。集落内の表札を地元小学生たちが一つひとつ手作りしました。このほか、百年前に使われていた峠道「高坂」の整備には中学生が協力しています。

与那の貴重な歴史、 真実をしっかりと伝えたい

ガイドブック作りで培ったノウハウを生かして、字史の編さんにも取り組んでいます。二十代の大城樹さんは、古い写真の提供呼びかけや聞き取り作業を続けています。過去八十

編集後記

「古代エジプト 神秘のミイラ展」に行ってきました!博物館は、夏休み期間のせいにかまさかの入場45分待ち。普段行列のできない沖縄で、入場に時間がかかることにびっくりです。内容は海外博物館の巡回展だけあって、貴重な展示品ばかり。しばし悠久の歴史を感じることができました。(momo)

今月号からフッタロゴ(各ページの下にあるロゴ)が「musix2011」に変わりました。「沖縄国際アジア音楽祭～musix2011～」は、来年3月18日～20日の日程で開催されます。お楽しみに!(ヒョコトコアルキ)

沖縄県広報誌
平成22年9月1日発行第34巻9号通巻420号

美ら島沖縄

●表紙 写真・島袋常貴
●表紙 撮影協力・沖縄星の会

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2
TEL.098-866-2020

アンケート

「美ら島沖縄」の感想をお聞かせください。

パソコンはこちら

<http://www.pref.okinawa.jp/churahome/>

